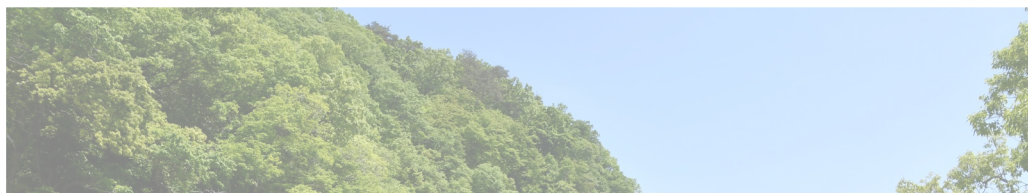


第12回関東障害者歯科臨床研究会



持続可能な障害者歯科診療に向けてやるべきこと — 歯科からの提言 —



● 特別講演 ●

「埼玉県下における障害者歯科診療の歴史と将来像について」

明海大学歯学部 客員教授 三浦雅明先生

● シンポジウム ●

テーマ「コロナ禍における障害者をとりまく環境の現状と課題について」

1. 行政からみたコロナ禍における障害者を取り巻く環境

埼玉県鴻巣保健所兼本庄保健所長 遠藤浩正先生

2. 埼玉県内の障害者歯科診療について

埼玉県歯科医師会 こしば歯科医院 小柴慶一先生

3. 歯科衛生士の立場から

埼玉県歯科衛生士会理事 田中美紀先生

4. 障害者支援施設内で利用者のコロナ感染症クラスターが発生した現場での実際

埼玉県社会福祉事業団障害者支援施設嵐山郷 副事務局長 高橋潤先生

5. コロナ禍の障害者歯科専門診療所の変化について

埼玉県社会福祉事業団皆光園歯科診療所 山口武人先生

6. 大学でのコロナ禍の障害者歯科を取り巻く変化

明海大学障がい者歯科学分野 牧野兼三先生

日時：2022年12月18日（日）午後13時30分～16時45分（予定）

場所：彩の国すこやかプラザ 2Fセミナーホール

参加費：1000円（当日会場にてお支払いください）



参加登録はQRコードもしくは下記URLから
お申し込みください



<https://forms.gle/JmDGd3LBVzFteeKN9>

大会長：埼玉県立嵐山郷歯科 内田享
事務局：埼玉県立嵐山郷歯科

主催：関東障害者歯科臨床研究会
共催：日本障害者歯科学会
後援：埼玉県歯科医師会、埼玉県歯科衛生士会